

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 30 年 8 月 23 日

アライドテレシスの AT-AR4050S ファイアウォール、 ICSA ラボの安全性認定を取得

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎）は、主力製品である AT-AR4050S ファイアウォールが ICSA ラボの認定試験に合格したことを発表します。ICSA ラボは、ネットワーク・セキュリティー機器の代表的な独立検査機関であり、今回の認定により、本製品が業界認定の厳しいセキュリティー要件を満たしていることが証明されました。

本認証の取得に関して、プロダクトマーケティング・ディレクターである Graham Walker は、次のように述べています。「サイバー脅威は、進化し続けており、標的を絞った攻撃で防御が破られるケースが増えています。攻撃の対象は、企業に留まりません。ビルの管理用、監視用、制御用のアプリケーションなど、インターネットに接続するアプリケーションの数は増加しています。そのため、企業などの団体や機関は、最大限の防御措置として、独立した機関で試験・認証された製品を使用することがとても重要になります。」

AT-AR4050S は、企業向けイントラネットを構築するうえで重要な VPN ルーターの機能に加え、ディープパケットインスペクション、侵入防御、およびアクションナブルレポート機能を備えた高性能なセキュリティー・プラットフォームです。さらに、URL フィルタリング、マルウェアプロテクションや特定のターゲットへ持続的に攻撃を行う APT 攻撃への防御などを提供するセキュリティー・サービスに加入することで、より強固なセキュリティー対策を実現します。

ICSA ラボは、25 年間にわたり数百のセキュリティー製品に関して、機器メーカーに代わり信頼性の高い独立した第三者保証を提供してきました。本認定により、企業などのお客様は導入した機器が最も厳格なセキュリティー基準を満たしているため、より一層の安全・安心を確保できます。

アライドテレシスは、情報セキュリティーについて注力しており、20 年以上にわたりセキュリティー機器を開発し、自社機器に VPN 機能を導入した最初のメーカーのひとつでした。アライドテレシスの UTM ファイアウォールは、高い脅威防御スループット、優れた管理性、最先端の IP レピュテーションの統合やマルウェア対策などの機能を装備した、非常に競争力のあるソリューションです。

認証取得の詳細は以下をご覧ください。

<https://www.icsalabs.com/news-article/allied-tesisis-ar4050s-attains-icsa-labs-firewall-certification>

<<製品に関するお問い合わせ>>

info@allied-tesisis.co.jp

<https://www.allied-tesisis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesisis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル